



2018年度
NPO法人あかりプロジェクト

事業報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

〇はじめに

～事業の経過 2018年度をふりかえって

2008年に任意団体からスタートしたこの活動は、昨年度(2018年度)が11年目の年となりました。

最初の9年間は猛スピードで様々なことにトライし駆け抜けた感がありますが、10年目の2017年度からはビジョンの達成目標期限を無期限に設定し、肩肘張らずにできる事をやっていくスタンスに切り替えました。昨年度はその2年目となりましたが、そのスタンスの割には忙しく変化に富んだ1年間となりました。

2017年度から模索していた就労支援について、麒麟福祉財団様、コープいしかわ様より助成を賜り、居場所に関するニーズ調査事業『ふらっとあかり日和』を開催。日中行き場のない摂食障害の方々が思わずふらっと出かけたくなるような居場所についてニーズを探ることができました。

また、NPO法人SEEDきょうと様が運営するB型就労継続支援事業所「プティパ」、NPO法人のびの会様が運営する地域活動支援センター「ミモザ」その他先進的な福祉サービス事業所の視察に伺い、多くの知恵を頂戴し、ビジョン実現のヒントを得ることもできました。

その内法人事務局のある石川県金沢市内の事業所視察では、一般社団法人障害者人材育成機構様が10月からオープンした生活訓練事業所「リワークスクール カラフル・金沢」との業務提携が決定し、代表理事の山口いづみが摂食障害やその他の生きづらさを抱える方々の居場所について、スタッフの皆様と共に模索をしています。

今年度はこの大きな流れに乗りながら、居場所づくりのためにさらに尽力して参りたい所存です。

長くなりましたが、昨年度も何とか無事に継続できたのは、ひとえにお力添えを賜った多くの皆様のおかげと心より感謝申し上げます。今後の施策に資するため、ぜひ、この活動報告をご一読いただき、忌憚のないご意見を賜ると同時に、今後ともプロジェクトに対するご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

2019年4月

※長期計画(無期限)

◎ミッション: 摂食障害のひとが自分の力を感じ、より自由に生き方を選んでいくための
支えあい

◎ビジョン: 全国どこに住んでいても摂食障害を理解し関わってくれる人に繋がれる状
況をつくる(仕事として自助活動ができる収益モデルの確立とノウハウ移転)

2018年度NPO法人あかりプロジェクト事業報告書 目次

I. 事業の実施に関する事項(特定非営利活動に係る事業)

① 当事者コミュニティ形成・運営事業

- 未来蝶マイページ 5
- あかりトーク(自助グループ)
- 親子茶話会(家族会) 6
- あかりペアトーク
- 就労支援の仕組みづくり ①『ふらっとあかり日和』 7
- ② 福祉サービス事業所の視察

② 支援者育成事業

- 『居場所づくりとセルフケア』ワークショップ 8

③ 当事者コミュニティ形成支援事業

- 院内支えあい活動立ち上げコンサルティング

④ セミナーの企画・開催事業

※2018年度は実施なし

⑤ 交流促進事業

※2017年度は実施なし

⑥ 啓発事業

- 未来蝶.net記事内容の拡充 9
- 『摂食障害を語ろう 第2版』の配布
- 講演会・勉強会講師 10

⑦ 調査・研究事業

- 学術的研究

II. 組織運営に関する事項 11

I. 事業関係

① 当事者コミュニティ形成・運営事業

○未来蝶マイページ

自分を見つめたり、困った時に駆け込む場所として引き続き運営した。

実施日時	2018年4月～2019年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者数	4名(事務局、RF)
受益対象者の範囲及び人数	未来蝶マイページ会員14名
支出額	16,430 円



○あかりトーク(自助グループ)

当事者や経験者の交流の場として地域のRFが開催。気持ちや悩みをわかちあった。

実施日時 (原則)	石川: 毎月第2(土) 10:00～12:00 第4(木) 10:00～12:00 全23回 富山: 毎月第4(土) 10:00～12:00 全12回 京都: 毎月第2(日) 14:30～16:30 全12回 舞鶴: 毎月第4(日) 14:00～16:30 全9回 東京: 毎月第4(日) 14:00～17:00 全12回 北九州: 不定期 今年度は実施無し
実施場所	金沢市女性センター、金沢市教育プラザ富樫、リワークスクールカラフル・金沢、真生会富山病院、ひとまち交流館、舞鶴市西駅交流センターウィメンズプラザ東京 など
従事者数	6名(事務局およびRF)
受益者の範囲・人数	摂食障害の本人69名(のべ159名)
支出額	89,205 円



I. 事業関係

①当事者コミュニティ形成・運営事業

○親子茶話会(家族会)

摂食障害の子を持つご家族同士や経験者(RF)、関係者との交流の場として、石川、富山で開催。富山は1月にあかりトークと合同で開催した。

実施日時 (原則)	石川: 毎月第3土曜日 10:00~12:00 全12回 富山: 毎月第4土曜日 10:00~12:00 全11回
実施場所	金沢市女性センター、金沢市教育プラザ富樫、 真生会富山病院、東京ウィメンズプラザ
従事者数	2名(事務局およびRF)
受益対象者の範囲 及び人数	摂食障害のご家族や関心のある方29名(延べ70名)
支出額	0 円

つながりや支えを求めながら、暮らしの中でわがままに悩む人へ、
親子(経験者)の茶話会
in 金沢 富山

① 本人の気持ちについて理解(リカバリーフレンド)に繋がります
② 支えを身近に感じられます
③ 支えたい方とつながりたい方とつながる機会があります

【申込】 毎月第3土曜日 10時~12時
金沢市女性センターなど

【申込】 毎月第4土曜日 10時~12時
金沢市教育プラザ富樫(会場:会議室(数未定))
真生会富山病院(会場:研修室(約50名~70名))
東京ウィメンズプラザ(会場:研修室(約50名~70名))

【申込】 毎月第3土曜日 10時~12時
金沢市教育プラザ富樫(会場:会議室(数未定))
真生会富山病院(会場:研修室(約50名~70名))
東京ウィメンズプラザ(会場:研修室(約50名~70名))

【申込】 毎月第4土曜日 10時~12時
金沢市教育プラザ富樫(会場:会議室(数未定))
真生会富山病院(会場:研修室(約50名~70名))
東京ウィメンズプラザ(会場:研修室(約50名~70名))

○あかりペアトーク

当事者と担当リカバリーフレンドが電話を用いて1対1でわがちあいをを行った。

実施日時	2018年4月~2019年3月
実施場所	団体事務所
従事者の人数	1名(事務局、RF)
受益対象者の範囲 及び人数	利用者3名
支出額	220 円

どこか頼ってもらいたい!! どこか支えられたい!! 頼ってもらっていい!!

あかりペアトーク

あかりペアトークとは
当事者と担当リカバリーフレンドが電話を用いて1対1でわがちあいを行った。

【申込】 毎月第3土曜日 10時~12時
金沢市女性センターなど

【申込】 毎月第4土曜日 10時~12時
金沢市教育プラザ富樫(会場:会議室(数未定))
真生会富山病院(会場:研修室(約50名~70名))
東京ウィメンズプラザ(会場:研修室(約50名~70名))

【申込】 毎月第3土曜日 10時~12時
金沢市教育プラザ富樫(会場:会議室(数未定))
真生会富山病院(会場:研修室(約50名~70名))
東京ウィメンズプラザ(会場:研修室(約50名~70名))

【申込】 毎月第4土曜日 10時~12時
金沢市教育プラザ富樫(会場:会議室(数未定))
真生会富山病院(会場:研修室(約50名~70名))
東京ウィメンズプラザ(会場:研修室(約50名~70名))

I. 事業関係

① 当事者コミュニティ形成・運営事業

○ 就労支援の仕組みづくり

① ふらっとあかり日和

日中に居場所が無い摂食障害の方々が思わず足を運びたくなるような居場所について探るため、様々なプログラムを実施。申込参加状況から、また、アンケートやヒアリングによりニーズ調査を行った。

実施日時	2018年7月～2019年3月。計16プログラム。全24回開催
実施場所	金沢市女性センター、リワークスクール カラフル・金沢
従事者数	4名(事務局およびRF)
受益対象範囲・人数	北陸3県にお住いの摂食障害のご本人22名
支出額	510,908 円(②と合わせて)



② 福祉サービス事業所の視察

居場所づくりや就労支援の仕組みを探るため、全国の福祉サービス事業所の視察を行った

実施日時	2018年7月～2019年10月
実施場所	Salyu、プティパ、京都MAC、ミモザ、カラフル・金沢
従事者数	7名(事務局およびRF)
受益対象範囲・人数	
支出額	

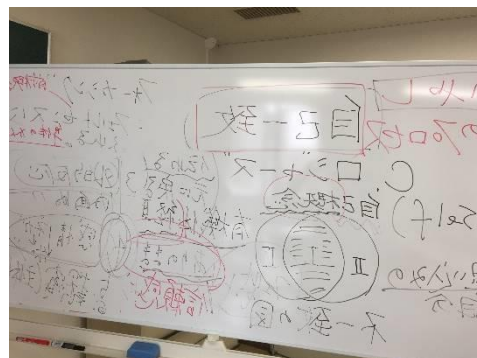


I. 事業関係

②支援者育成事業

○『居場所づくりとセルフケア』 ワークショップ

居場所づくりやセルフケアに関心がある方向けに、カウンセリングの基礎や居場所運営の知恵、セルフケアの方法について学ぶワークショップを石川県金沢市で開催した。



実施日時	2018年11月18日(日)10:30~16:30
実施場所	金沢市女性センター
従事者の人数	1名(事務局およびRF)
受益対象者の範囲及び人数	摂食障害経験者や本人5名
支出額	10,065 円

③当事者コミュニティ形成支援事業

○院内支えあい活動立ち上げコンサルティング

提携病院内で「あかりトーク」を定期的で開催するための基盤づくりとして、ベテランRFが外向いて「あかりトーク」「親と子の茶話会」を開催。地域のメンバーで継続的に事業運営できる体制づくりを模索した。

実施日時	2018年4月~2019年3月
実施場所	富山県射水市:真生会富山病院
従事者の人数	2名(事務局およびRF)
受益対象者の範囲及び人数	上記病院および通院患者さんやご家族
支出額	46,787 円



I. 事業関係

⑥啓発事業

○未来蝶.net記事内容の拡充

【新規掲載記事】

「イベント・ワークショップ情報」 5件

「自助グループ検索ページ」 1件

「摂食障害の人が通える居場所」 2件

・vol.1 プティパさん(京都・就労B型継続支援事業所)

・vol.2 ミモザさん(神奈川・地域活動支援センター)

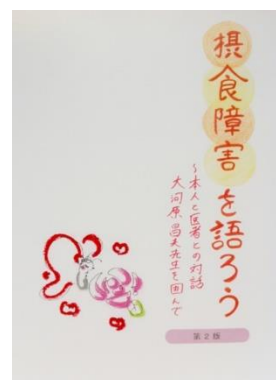


実施日時	2018年4月～2019年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者の人数	1名(事務局・RF)
受益の範囲・人数	未来蝶.netの閲覧者38,000 名
支出額	0 円

○『摂食障害を語ろう 第2版』の配布

当団体相談役で甲府住吉病院の大河原昌夫医師と2013年に制作した小冊子『摂食障害を語ろう』を未来蝶.net上やあかりトーク会場などで配布した。

実施日時	2018年4月～2019年3月
実施場所	団体事務所(管理・運営)
従事者の人数	1名(事務局)
受益対象者の範囲及び人数	書籍の読者
支出額	0 円



I. 事業関係

⑥啓発事業

○講演会・勉強会講師

活動紹介や摂食障害体験談など、依頼があれば積極的に引き受けた。

実施日時と内容	ONPO法人SEEDきょうと「らくの会」勉強会 2018年12月15日(土)14:00～16:00 私たちの摂食障害体験談 演者:山口いづみ、西岡小春
従事者の人数	2名(RF)
受益対象者の範囲及び人数	聴講者約30名
支出額	0 円

○学術的研究

⑦ 調査・研究事業

2017年度に実施した自助グループへの参加に関する現状調査結果を引き続き分析し、当事者による自助グループ活動の意義を検討。結果は第22回日本摂食障害学会で発表した。学会では併せてニーズ調査事業『ふらっとあかり日和』の中間報告も行った。

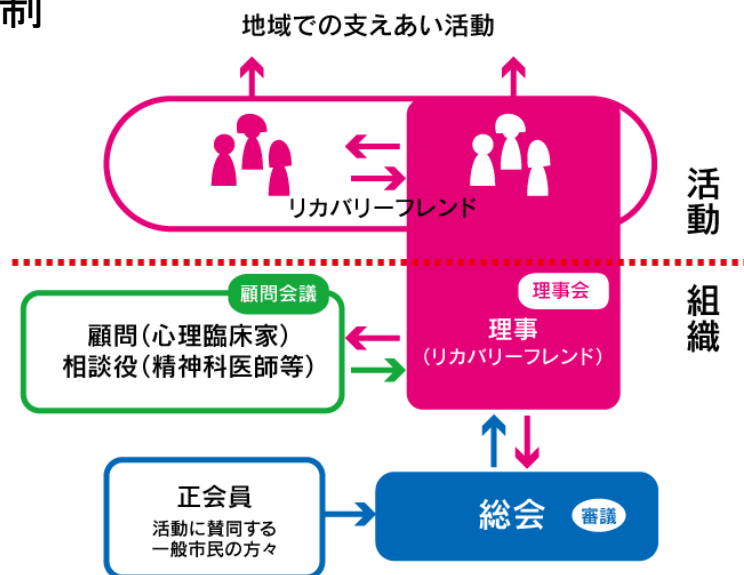
実施日時と内容	○発表:2018年11月8日(金)第22回日本摂食障害学会・学術集会 ・一般演題「経験者・当事者・関係者による摂食障害者回復支援のためのNPO活動—参加中断者と継続参加者の現状調査②」 村田いづ実,園田美貴,高橋美香,松田章之,中村このゆ 他2グループ ・毎日通所可能な居場所づくりのためのニーズ調査 村田いづ実,園田美貴,高橋美香,松田章之,中村このゆ
実施場所	万国津梁館
従事者の人数	5名(事務局、RF、顧問)
受益対象者の範囲及び人数	アンケートに回答して下さった当事者86名、発表の聴衆者約30名
支出額	64,150円

※「④セミナーの企画・開催事業」「⑤交流促進事業」「⑧その他、目的の達成に必要な事業」は2018年度は実施なし

※「その他の事業」は定款に記載なし

II. 組織運営関係

○ 組織体制



年度初めに理事、顧問で顔を合わせて会議を行い、年間の事業やスケジュールなどを確認。その後はウェブや電話、対面で活動運営に関するディスカッションを随時行いながら事業運営を行った。

- 顧問会議 2018年4月22日(土)11:00～13:00 於:金沢市女性センター相談室
- 通常総会 同 14:00～15:00
- 理事会 同 15:00～17:00